

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

山鹿素行の教えを重視した吉田松陰 川口 雅昭 (人間環境大学教授)

1. 吉田松陰は、山鹿素行の「武教小学」を重視しています。その講義録に目を通すと 20 代の松陰が人間や武士としてのあり方を、どうしてここまで微に入り細をうがち一族に説けたのだろうかと驚かされます。素行の精神に共鳴して、そのエッセンスとなる部分を具体的に伝えようとしている姿がビンビン伝わってきます。
2. 昨今、傍若無人な中国と、それに阿る韓国の振る舞いには本当に嘆かわしいばかりですが、同じ儒教国家でありながら日本とはなぜこうも違うのかと考えた時、私が得た結論は武士道精神の有無だったので。その流れをつくったのが他ならぬ素行と松陰であり、200 年という時代を超えて素行と松陰の魂が呼応し合い、そのおかげで今日の日本があるといってもいいと思います。
3. 松陰については、師の村田清風がいたから学問を修めてそれだけの活動ができたとか、吉田家の祖父が読書家・勤王家でそれが松陰の時代に花開いたという見方をする方もいます。しかし、「武教全書論録」を読むと、素行の人間的存在の大きさが松陰を育てたことがよく分かります。つまり、素行の哲学や人間論をかなり深く学んで影響を受けたのです。
(参考:「致知」2014 年 12 月号)

経営者のための理念・哲学

従業員の多様な幸せを実現する

塚越 寛 (伊那食品工業会長)

1. 経営者は、福利厚生を充実させ、職場を快適にするなどして、従業員の多様な幸せを実現できる環境を作り出さねばならない。幸せを追求できる環境があれば従業員は会社に感謝し、一生懸命働こうというモチベーションが生まれる。おのずと生産性は上がるはずだ。そうして従業員が幸せになれば、経営者自身も幸福になれる。
2. そもそも人間の営みとは、お互いの幸せのためにあると私は信じている。しかし、経済の世界だけそうっていないのはとても残念だ。売り上げや利益、シェアが優先され、幸せの追求が忘れ去られてしまっている。世界的な経済の混乱は、そこに原因があるのではないか。こんなことは明らかに間違っている。

(参考:「日経ビジネス」:2014 年 10 月 6 日号)

経営者のための危機管理

リーダーの強く持続的な意志を見ている

富山和彦 (経営共創基盤 CEO)

1. 採算が悪化しても日本企業がなかなか事業を切り捨てられない一因に、顧客に「ノー」と言えない風潮がある。重要な客先との長期的な関係作りを優先するあまり、短期利益を犠牲にした取引要件を甘受してしまう。「今は種まき段階だが、いずれは儲けが出てくる」などは絶対にダメだ。そうやって開始した取引で、その後期待どおりに収益が上がったケースはほとんどない。
2. 「人件費などの間接費用を背負える部門がなくなってしまふから撤退できない」というのも日本企業でよく聞かれる言い訳だ。慣習を切り替え、筋肉質な会社にするには、社長が新陳代謝の必要性について美辞麗句を並べるだけではダメだ。今は儲かっている事業でも先がないと判断すれば切るか、リストラ中でもよい案件があれば買収に踏み切れるか。現業でのリーダーの強く持続的な意志を、社員は見ている。

(参考:「週刊東洋経済」2014 年 10 月 4 日号)

古典に学ぶ

死はいこい

(解説) 子貢は学問をするのがいやになってしまった。そこで孔子に申しでた。「しばらく休みたいのですが」「人生に休みなどない」と孔子はいった。「では、わたしは休むことができないのですか」「いや、あるとも。お墓をごらん。こんもりと、広々と、うず高く、深々としているではないか。あそこに行けば休めるよ。」「なるほど、死とはたいしたもの。小人にとっては、いやいや行くところだが、君子にとっては、いこいの場所なのですね」
(参考:奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」:徳間書店)